

【問い合わせ先】

第八管区海上保安本部
広報地域連携室
奥野哲也・今出高廣
0773-76-4100（内線2111・2117）



平成29年5月25日
第八管区海上保安本部

海洋観測データが充実！！
～自律型海洋観測装置（AOV）による海洋観測を実施します～

第八管区海上保安本部は、5月末から「自律型海洋観測装置（AOV）」による海洋観測を島根県出雲市西方海域で実施します。また、隠岐諸島（島後）東方海域で再開します。

日本海は、安全かつ効率的な航海のための海洋観測データが不足していますが、AOVを使用することで海潮流、波浪、風などのリアルタイムデータの充実が図れます。

観測データ及びAOVの運用状況は、観測開始後に第八管区海上保安本部のホームページで公開します。

1. AOV（**A**utonomous **O**cean **V**ehicle）と海洋観測

AOVは決められた海域を無人で海洋観測する装置です。波の上下動を動力源として移動し、必要な電力は自身の太陽光発電で確保できるため、無人で長期間の観測が可能です。

日本海の海洋観測データは恒常的に不足している状態にありますが、AOVによる海洋観測を実施することで、海洋観測データを充実させることができます。

2. AOVの観測項目

海潮流、波浪、風、水温、塩分、気圧、潮位

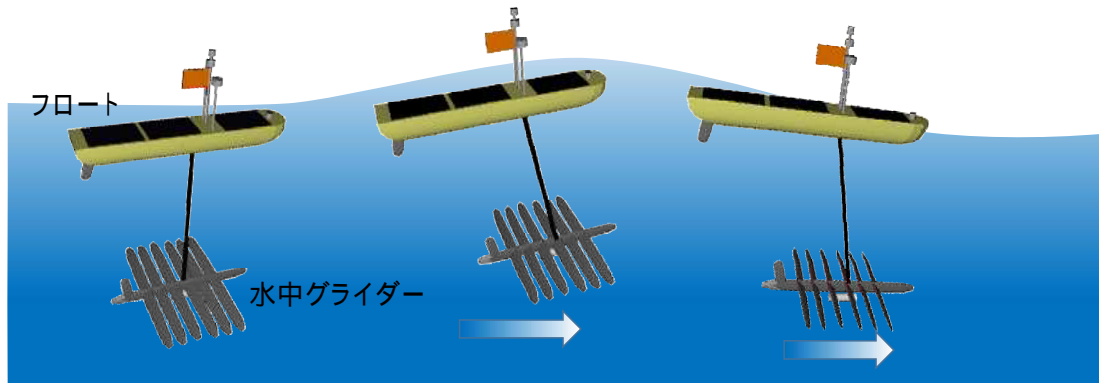
3. AOV の概要

<仕様>

フロート寸法	約 300cm × 80cm × 20cm
水中グライダー寸法	約 210cm × 140cm × 20cm
重量	約 150kg
平均移動速度	約 1.3Kn (約 2.4km/h)



観測中の AOV



AOVが波を利用して進むイメージ

4. 観測海域図

